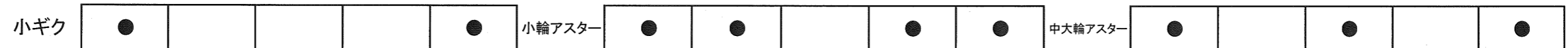


8月お盆用切花栽培こよみ(例)

品目 品種	1月			4月			5月			6月			7月			8月			特徴				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
小ギク やよい(赤) いずみ(白) かがやき(黄)等				4/上・中 挿し芽 (200穴セルトレイ)			4/下~5/上 定植				5/中・下 エスレル10散布 500倍希釈、品種に応じて0~2回				6/12	梅雨	7/24	7/上 蕾が見える	開花	苗注文	<ul style="list-style-type: none"> ・草丈を伸ばすには、かん水する。 ・白さび病が蔓延すると葉の病斑で商品価値が著しく低下→予防剤の定期防除+入梅前・梅雨明け前の治療剤 		
アスター ステラ(小輪) あずみ(大輪)等				4/中・下 1粒は種 (200穴セルトレイ)			5/中・下 定植													開花	<ul style="list-style-type: none"> ・萎凋病注意→連作×、排水不良× ・色合わせに便利な花 		
ケイトウ サカタライト(赤) アーリーローズ(桃)等				4/下 3粒は種 (200穴セルトレイ)			5/中 定植													収穫	<ul style="list-style-type: none"> ・寒さに弱い→5月連休明け以降に定植 ・茎を細く・頭を小さく→基肥なし 		
シンテッポウユリ F1オーガスタ(白) 雷山1号(白)等				1/中・下 は種(200穴セルトレイ)			4/下 定植													7/下~ 蕾見え始め	収穫	種・苗注文	<ul style="list-style-type: none"> ・葉色を薄くしない→かん水・追肥 ・蕾が9cmになったら開花しないように冷蔵庫へ(蕾を売る商品)

①ほ場準備 石灰と基肥散布 → 耕耘 → うね立て → 雨に遭わせる → 黒マルチ被覆 → 支柱・フラワーネット設置 → 穴を空けて定植

②栽植密度



※12cm×5目の
フラワーネットの場合



③基肥(例)

品目	苦土石灰	肥料成分 (kg/10a)	
		ジシアン555 (15-15-15)	フラワー有機ペレット (6-6-6)
小ギク	100g/m ²	130g/m ²	333g/m ²
アスター・シンテッポウユリ		100g/m ²	250g/m ²
ケイトウ		無施用	無施用

④防除
最新の登録内容をご確認下さい

殺菌剤 予防剤:ジマンダイセンフロアブル 8回、サンヨール 8回
治療剤:キク白さび病 ラリー乳剤、アミスター20フロアブル(単独で散布すること)
ユリ 葉枯れ病:ダコニール1000、トップジンM水和剤、ポリオキシシAL水溶剤「科研」、フロンサイド水和剤
殺虫剤 スリップス・アオムシ・アブラムシ等:ダントツ水溶剤 4回 オルトラン水和剤 5回 トレボン乳剤 6回 など 殺ダニ剤 ダニサラバフロアブル 2回など
ネキリムシ:定植時オルトラン粒剤

⑤その他

・草丈の伸長に合わせてフラワーネットを草丈の半分程度まで随時引き上げる(倒伏・曲がりの防止)